

大会名称: 第61回国民体育大会(のじぎく兵庫国体)

バスケットボール競技

開催場所: グリーンアリーナ神戸 Eコート

試合区分: No. 426 少年女子 2回戦

期 日: 2006(H18)年10月2日(月)

主審: 中嶽 希美子

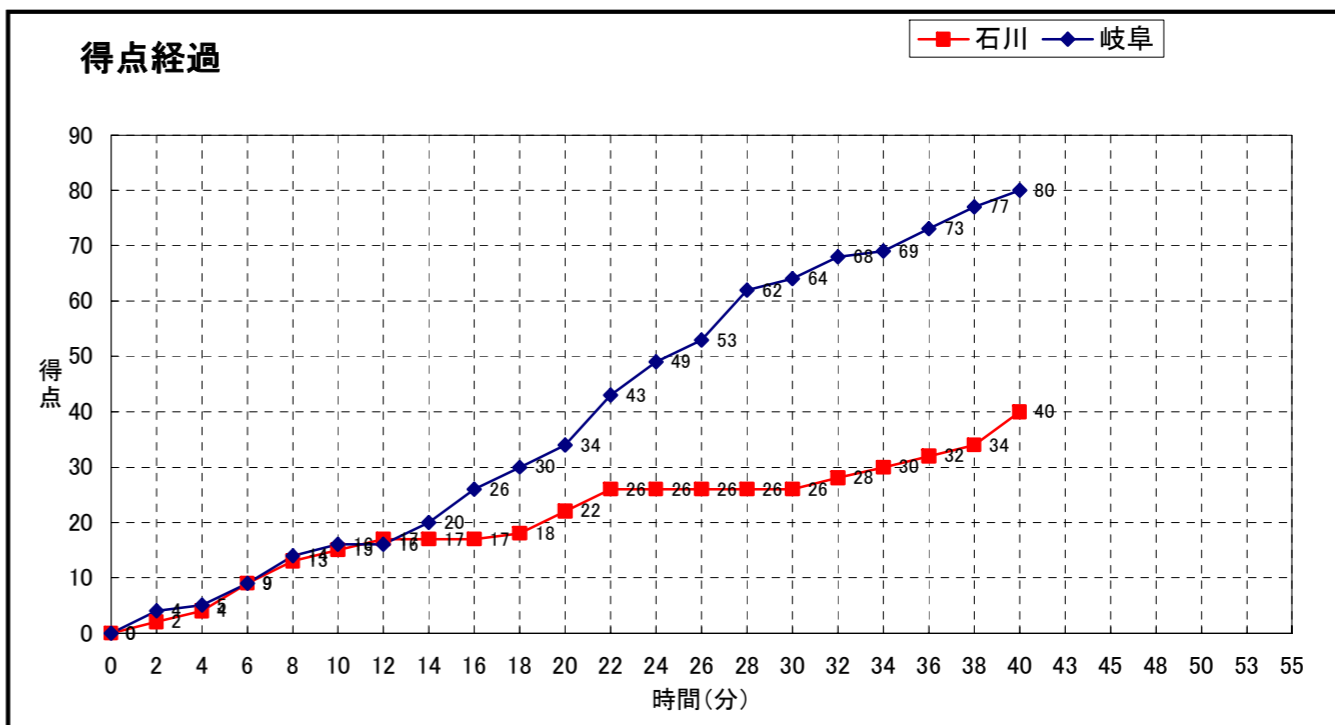
開始時間: 13:50

副審: 早崎 康祐

終了時間: 15:13

岐阜						石川									
○ 80						● 40									
16 -st1- 15						18 -2nd- 7									
30 -3rd- 4						16 -4th- 14									
-OT1-															
-OT2-															
#REF! -OT3- #REF!															
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		安井 未帆	9	0	3	3	0	4	*	松村 育実	7	0	3	1	3
5		小野 奈津美	12	2	3	0	1	5	*	池田 智美	4	0	2	0	3
6	*	田中 優里	23	0	10	3	1	6	*	橋本 彩	6	0	3	0	2
7		張 麗娜	0	0	0	0	0	7	*	一后 優実	3	1	0	0	3
8		山川 奈々	2	0	1	0	3	8		瀬戸 斐加	2	0	1	0	0
9	*	田中 沙季	12	0	5	2	1	9		小宿 咲	2	0	0	2	3
10	*	水谷 佳代	0	0	0	0	1	10		山下 明日香	0	0	0	0	0
11	*	伊藤 恭子	10	1	3	1	4	11		今井 美里	2	0	1	0	0
12	*	茅谷 由希子	3	1	0	0	1	12		竹林 陽香	6	2	0	0	0
13		角島 藍	3	0	1	1	0	13	*	宮森 智子	6	0	3	0	4
14		小倉 梓	2	0	0	2	0	14		田村 香里	2	0	0	2	1
15		森本 杏奈	4	0	2	0	1	15		八坂 佳枝	0	0	0	0	0
コーチ 安江 満夫									コーチ 正元 喜博						
合計			80	4	28	12	13	合計			40	3	13	5	19

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール



ゲームレポート

第1ピリオド、両チームマンツーマンディフェンスでスタート、共に激しくあたる。石川は#13宮森のポストプレー、岐阜は#6田中(優)のポストプレーなどで点を重ねる。互いに譲らず岐阜が1点リードで第1ピリオド終了。
 第2ピリオド、残り9分、石川は#11今井のカットインで16-17と逆転するが、オフェンスリバウンドを連続で取られ苦しい展開。岐阜は#6田中(優)のポストプレーやジャンプシュートが決まり、残り5分23-17となったところで、石川がたまたまタイムアウトを取る。石川は流れを変えたいところだったが、パスミスなどのターンオーバーが連続し得点ができない。対する岐阜は#6田中(優)がシュートを着実に決めていき、岐阜が34-22とリードして第2ピリオド終了。
 第3ピリオド、開始直後石川は#6橋本のドライブインで24-34とした。石川は点差を早く1桁にしたいところだが、岐阜#11伊藤の3Pシュート、#9田中(沙)のゴール下シュートなどで逆襲される。岐阜は#6田中(優)、#11伊藤、#5小野のシュートで点差を大きく広げ始める。石川は、#6橋本、#13宮森のポストプレーに持ち込みたいが、岐阜の激しいディフェンスに得点できない。このピリオド石川を4点に抑えた岐阜が圧倒し64-26で第3ピリオド終了。
 第4ピリオド、両チームマンツーマンディフェンスを続ける。石川は#4松村のカットインやミドルシュートで意地を見せるが、大量リードをはね返すことができず80-40で岐阜が大勝した。

担当者: 猪垣 敦(日本バスケットボール協会)

(財)日本体育協会・(財)日本バスケットボール協会